

Stereo Power Amplifier

Etude

発売のお知らせ



製品名：Etude

価格：70 万円前後（予価）

発売時期：2018 年秋

CHORD Electronics (英国・コード) は、Choral シリーズのラインアップとして、ステレオパワーアンプリファイヤー「Etude」を発売いたします。

フラッグシップ DA コンバーター DAVE の持つ驚異的なトランジェントと S/N、低歪みの再生能力を 100% スピーカーに伝えるため、設計概念を根本から見直し、コンパクトな筐体からは想像しがたいほどの高いパフォーマンスを実現しました。

Blu MkII & DAVE が学びを与えてくれた・・・Etude (= 学び / 練習曲) というネーミングには、CHORD の絶えない情熱と温故知新の技術が表されています。

主な特徴

- Blu MkII & DAVE デジタルプレイバックシステムに最適化されたステレオパワーアンプ
- 新開発デュアルフィードフォワードテクノロジー搭載
- 従来比 10 倍となる超ハイスピード増幅回路
- 小型軽量ながら高出力な再生能力
- ブリッジ接続が可能で、モノラルパワーアンプとしても機能
- CHORD 独自のスイッチング電源技術 SMPS を使用した新設計電源部
- 航空機のブラックボックス技術に基づいたウルトラローノイズ冷却ファンを搭載

TIMELORD

Chord Electronics ホームオーディオ事業日本代理店

www.timelord.co.jp

03-6435-5710

フィードフォワードテクノロジー搭載

Etude には、CHORD のパワーアンプ史上初となる「フィードフォワードテクノロジー」が搭載されています。ネガティブフィードバック（NFB/ 負帰還）が起こった事象の結果を受けてから補正を行うのに対し、フィードフォワードは入力信号を監視して回路上に起こりうるエラーを予め予測し、エラーの起こった信号に対して逆相で合成することで最終的に理想的な特性を獲得する画期的な技術です。

CHORD では、Robert Cordell 氏開発の回路設計をベースにし、片チャンネルあたり 4 つのネガティブフィードバックと 2 つのフィードフォワードを実装することで、超高速なスルーレートを実現しています。

この結果、DAVE が持つ驚異的なトランジェント、S/N、低歪みの信号をストレートに増幅し、スピーカーをドライブすることが可能となりました。

小型軽量ながら高出力な再生能力

Etude では、DAVE などと同様なコンパクトなアルミ削り出しボディーながら、高効率なスイッチング電源技術 SMPS と、CHORD オリジナルの MOSFET をチャンネルあたり 8 基使用しています。

航空機のブラックボックスに使用されるウルトラローノイズの冷却ファンをヒートシンクも兼ねる筐体に組み込むことで放熱対策を施し、片チャンネルあたり 150W (8Ω) という高出力を実現しています。

ブリッジ接続でモノラルパワーアンプとして使用した場合は 300W (8Ω) 出力となります。

製品仕様

入力端子

RCA アンバランス ×1 系統

XLR バランス ×1 系統

出力端子

スピーカー出力 ×2 系統

出力電力 (ch) : 150W (8Ω・ステレオ時) / 300W (8Ω・ブリッジ時)

サイズ : 340W×150H×145 Dmm (突起部含まず)

